

機械器具 54 医療用捲綿子
一般医療機器 医科用捲綿子 10172000

単回用検体採取器具 CS2

再使用禁止

使用に関しては、この添付文書と取扱説明書を必ず読んでください。

【警告】

- ・妊娠中の方や特定の疾患で治療中の方は使用しないでください。
- ・18歳未満の方は、保護者の監督の下で使用してください。
- ・本キット使用後の検査報告書は、医師の診断書ではありません。

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止

【形状・構造等（キットの構成）】

本品は、腔分泌物を採取し、検査するための以下の内容で構成されています。

- ① 腔分泌物採取用器具
- ② チャック袋



図1：腔分泌物採取用器具の形状と構造

【使用目的又は効果】

検査に使用するための試料（腔分泌物）を採取するためのキットです。

【使用方法等】

- (1) 腔分泌物採取用器具の個装袋を開け、キャップ付き綿棒を取り出します(図2)。

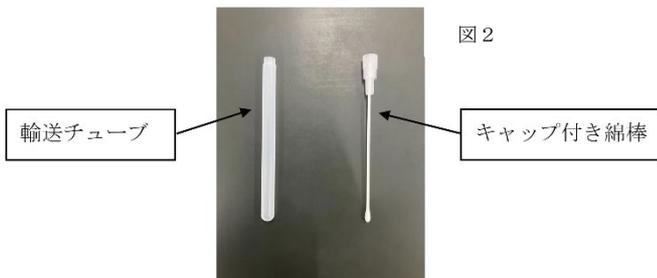


図2

- (2) キャップ付き綿棒の綿球を腔へ挿入します。綿棒は全体の半分くらいまで挿入します(図3)。

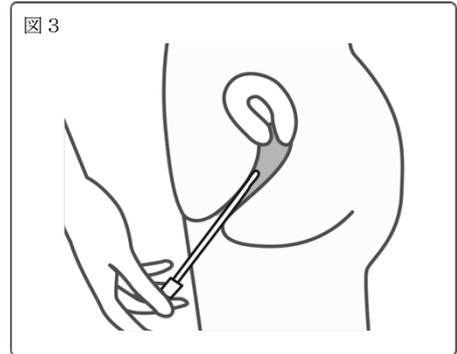


図3

- (3) 小さな円を描くように、ゆっくり数回まわしながら、腔内の壁をやさしく拭きます（綿球が腔内の壁に触れるようにする）(図4)。

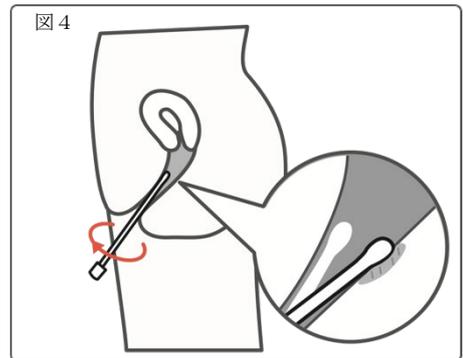


図4

- (4) 綿棒を腔から抜き、輸送チューブに入れてキャップを押し込み閉めます(図5)。

図5



- (5) チャック袋に腔分泌物採取用器具を入れ、チャックをしっかりと閉めます。

【使用上の注意】**<全般的な注意>**

- (1) 本製品は一般医療機器であり、それ以外の目的に使用しないでください。
- (2) この添付文書および取扱説明書に記載された使用方法に従って使用してください。
- (3) 使用に関して、不安がある方はかかりつけの医師に相談してください。

<使用上の注意>

- (1) 本キットの使用は、1回限りとしてください。再使用したり、検体を採取した後の検体採取器具に患者が接触した場合、患者が感染性微生物にさらされる可能性があります。
- (2) 本キットに含まれる腔分泌物採取器具は包装後滅菌済みですので、包装に破れやピンホール等があった場合には使用しないでください。
- (3) 腔分泌物採取器具を、折曲げたり、反らしたり等の変形させてからの使用はしないでください。
- (4) 腔分泌物採取器具に破損、折れ、曲がり等があった場合には使用しないでください。
- (5) 試料を採取するときは、採取する腔壁や粘膜等の部位を傷つけないように、無理な力をかけないでください。
- (6) 腔分泌物採取器具の包装を開封した後は、速やかに使用してください。
- (7) 採取した試料は病原菌に汚染しているものとして、注意して取り扱ってください。
- (8) 本キットは検体の保存容器ではありませんので、採取後は速やかに検査に供してください。
- (9) 本品に付着した体液や試料等を直接手で触れないでください。

【貯蔵方法、有効期間】

1. 貯蔵方法
水濡れに注意し、直射日光及び火気を避け、湿気の少ない清潔な所に保管してください。
2. 有効期間
有効期間は製造後3年間です。有効期限は個装袋に記載されている有効期限を参照ください。

【問い合わせ先】

セルスペクト株式会社
〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡2丁目4-23
TEL: 019-681-6710

【製造販売業者の氏名又は名称及び住所】

セルスペクト株式会社
〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡2丁目4-23
TEL: 019-681-6710